

令和4年度 教員自己評価

令和5年3月実施

No	分類	診断項目	
1	使命感、熱意、感性	授業改善を目指し、研修に進んで取り組んでいる	
2		学習のねらいを全ての生徒に達成させようとしている	
3		教材研究を行って授業に臨んでいる	
4		ものごとに対する幅広い関心を持っている	
5		心と体の調子を整えて授業を行っている	
6		明るく前向きに生徒に接している	
7		学習にふさわしい環境づくりを心がけている	
8	生徒理解	生徒一人一人の学習意欲を把握している	
9		生徒一人一人の本時の学習の達成状況を把握しようとしている	
10		生徒一人一人の変化を把握しようとしている	
11		生徒一人一人のこれまでの学習状況を把握している	
12		生徒一人一人の発達段階、友人関係等を把握している	
13		生徒一人一人に気を配り、言葉かけをしている	
14		生徒の発言や行動を共感的に受け止めている	
15		生徒の反応や変容に気づき、授業に生かしている	
16		学習意欲を高めることを意識して言葉かけをしている	
17		統率力	基本的な学習ルールを定着させている
18			的確な指示を出して集団を動かしている
19			学習のねらいを明確に示し、学習に見通しを持たせている
20			学習状況に応じて適時、的確な判断を行っている
21			生徒に学習の準備について的確に指示している
22	授業の始めに学習のねらいを生徒に明確に示している		
23	指導技術	個に応じた指導を行っている	
24		生徒の主体的な学習を促す工夫を行っている	
25		教材・教具を効果的に活用している	
26		発問の工夫をしている	
27		生徒の反応を生かしながら授業を構成している	
28		分かりやすい説明をしている	
29		効果的な板書をしている	
30		授業のまとめを工夫している	
31	教材解釈、教材理解	教科等の専門的知識を深めている	
32		日頃から教材に関連する幅広い情報を収集している	
33		学習のねらいを明確に把握して教材解釈や教材開発をしている	
34		生徒の実態を考慮して教材解釈や教材開発をしている	
35		学校の特色を考慮して教材解釈や教材開発をしている	
36		生活との関連を意識して教材解釈や教材開発をしている	
37		生徒に興味・関心を持たせるための教材解釈や教材開発をしている	
38		指導と評価の計画の作成・改善	時数、活動内容、学習形態等の指導計画を立てている
39			場面や方法を明確にした評価計画を立てている
40			計画を立てる際に生徒の実態を考慮している
41			計画に基づき、生徒の評価を行っている
42			指導計画が適切であったかを振り返っている
43			評価計画が適切であったかを振り返っている
44			振り返りを基に、問題点を明確にして次の計画に生かしている

	要素ごとの平均得点						調査対象者数	回答者数	回答率
	使命感、熱意、感性	生徒理解	統率力	指導技術	教材解釈、教材理解	教科指導の計画の作成・改善			
全体	3.4	3.1	3.2	3.1	3.1	3.1	42	41	97.6%
国語	3.3	3.0	3.4	3.4	3.3	3.1	4	4	100.0%
社会	3.5	<u>2.9</u>	<u>2.9</u>	<u>2.9</u>	3.1	<u>2.6</u>	7	6	85.7%
数学	3.2	<u>2.9</u>	3.0	<u>2.9</u>	<u>2.8</u>	<u>3.0</u>	9	9	100.0%
理科	3.6	3.3	3.5	3.5	3.4	3.2	8	8	100.0%
英語	3.5	3.2	3.2	3.0	3.1	3.3	8	8	100.0%
その他	3.5	3.1	3.4	3.2	3.1	3.3	6	6	100.0%

※表中の数値が3.0を下回っている場合に斜体・下線。

当てはまる⇒4  
 だいたい当てはまる⇒3  
 あまり当てはまらない⇒2  
 当てはまらない⇒1

